

卒業記念品

今日は卒業式の予行を行いました。全校生徒が集まった中で、皆勤者の表彰や部活動功労者の表彰も行われました。

在校生から卒業生への記念品贈呈式も行われました。今年は、スポーツタオルです。せっくなので、校長室に飾ってみました。タオルの右手にあるのは、私が高校時代に使用していた体操シャツで、別名「為桜シャツ」。現在は、使われていません。

タオルの左手にあるのは、水海道一高との定期戦の優勝旗です。

タオルに施されたマークは、刀のつばに「為」の文字と桜の花びらをあしらったもので、中村不折先生（※）がデザインし、本校では、伝統的に使用しているものです。秀逸なデザインは、今でも十分通用する、しゃれたデザインです。詳しくは、このHP-学校案内-為桜の由来、をご覧ください。

※（中村 不折（なかむら ふせつ、1866年8月19日（慶応2年7月10日） - 1943年（昭和18年）6月6日）は明治、大正、昭和期に活躍した日本の洋画家、書家である。正五位。太平洋美術学校校長。夏目漱石『吾輩は猫である』の挿絵画家として知られている。－ウィキペディア）

